

活動の場所

主に岡山県内全域



活動目的

岡山県環境保全事業団は、1974年（昭和49年）の創立より、「わたしたちは環境関連事業を通して社会の持続的発展に貢献します」を経営理念として、行政施策と協調しながら環境保全のための各種事業に幅広く取り組んできました。「持続可能な地域社会」の実現に貢献・寄与する4つの事業領域の一つの「自然共生社会の形成」として、優れた自然環境の保全や身近な自然の保護保全、生物多様性の確保、緑の保全創出を行っています。

活動内容

○生物調査事業

岡山県の自然環境を隅々まで熟知した専門スタッフが、野生動植物等の生息生育情報をきめ細かく調査し、貴重種のモニタリングや、環境アセスメント等における確度の高い影響予測と保全対策の立案を行っています。また、自然環境関連事業として、ビオトープ管理や野生鳥獣の保護対策支援、岡山県内レッドデータブックの作成支援等を行っています。



○環境緑化

景観や機能に優れた緑を創る設計施工から、快適で良好な緑を育む維持管理に至るまで幅広いニーズに対応しています。さらに、地球温暖化防止、資源循環や循環型社会形成などの時代と社会のニーズに対応した環境緑化コンサルティングを行っています。また、緑をとおしての環境学習などにより、緑に対する意識の高揚や普及啓発を行っています。



○岡山県自然保護センター管理運営

「岡山県自然保護センター」の指定管理者として、自然とのふれあいを通じて、県民の自然への理解を深め、自然保護についての認識を高めることを目的に管理、運営を行っています。自然体験のできるフィールドや生物調査で培った専門的な知識を生かし、環境教育、フィールド整備、タンチョウ飼育、調査研究に取り組んでいます。



PRしたいポイント

当事業団は、地元岡山で動植物調査や環境アセスメントを長年実施し、そこで培った専門的な知識と経験を活かして、地域の生物多様性の保全に貢献してきました。また、更なる「生物調査機関としての技術及び信頼性向上」を目指し、関連機関との連携を強化して自然保護を推進しています。

活動効果、今後の展開 等

当事業団では今後も、自然環境分野における知識や経験の強みを活かした環境調査・普及啓発等の様々な活動により、地域の生物多様性保全の推進に努めてまいります。